

## 天理市立柳本小学校

## 先生って夏休みは何してるの？

子どもからよく質問されます。「先生って夏休みは何してるの？」  
それはいいのですが、ひどいになると「教師はいいなあ。休みがいっぱいあって！」  
とんでもない！そこで教師の夏休みを一挙公開します。

今年の夏休みは42日です。(7月21日～8月31日) そのうち、土日祝日は15日。(オリンピック・パラリンピックのため祝日がいっつもより多い) あと、7月から9月までの間に5日間「夏季特休」という名の休暇がもらえます。

(9月までといっても、実際には子どもの来ない夏休み中にとることが多いです)

ということで残り22日間が出勤日になります。今年はコロナ感染症の影響で中止となりましたが、7月中は「補習」や普段なかなか手をつけられない「環境整備」、「校内研修」「諸帳簿の整理」(8月に教育委員会の諸帳簿点検があります) などがあって、ほとんど休めません。8月の初めは、「研究会、市や県の出張」などが入ってきます。お盆を過ぎると、「会議」や「補習」、2学期に向けての打ち合わせや準備などが入ってきて、出勤せざるを得なくなります。特に2学期は遠足、修学旅行、運動会、野外活動など大きな行事が目白押しなので、その準備は夏休み中から行います。それでも、子どもが登校していないので、すき間すき間に特に大きな仕事のない日もあります。そんな日は、教材研究などをして新学期に備えています・・・教師って授業のある日に有給休暇をとることがほとんど難しいので、夏休み中に年休(有給休暇)をできるだけ消化するように推奨しています。それでもなかなか有給休暇を取る人が少ないので、教育委員会が何年か前から「学校閉鎖の日」を設定し、「この日は必ず休む」というようになっていました。(これによって学校閉鎖の期間は管理職も休めるようになりました。働き方改革の1つだと思います。)なので、一般的には15～20日ぐらい出勤しています。でも、中には「土日」「夏季特休」「年休(有給休暇)」をうまく組み合わせて10日ぐらいの休みをまとめてとって、旅行などへ行く先生もいます。(今はコロナで無理ですが、私も若い頃は毎年見聞を広げるために？海外旅行に行っていました。今は行けなくなりましたが・・・)自分が経験してきたからこそ、先生方には、授業がない分夏休みには普段できないことを思い切ってやってもらいたいと思っています。

今日は全員で倉庫のかたづけをしました。柳小は物をなおしておく倉庫がほとんどありません。そこで思い切っていないものを捨てることにしました。



バケツリレー方式で4Fの倉庫から体育館前へ放り出しました。



若いといえどもこの暑さ！もうみんな、ヘトヘトです。



おかげでこんなにきれいになりました。



ひとつの倉庫に、こんなにたくさんのもものが詰め込まれていました。なかには50年前のイスも・・・(いつまで保管しとくんや！)  
古いもの、壊れたものは、捨てましょう。片付けることは捨てること！



